

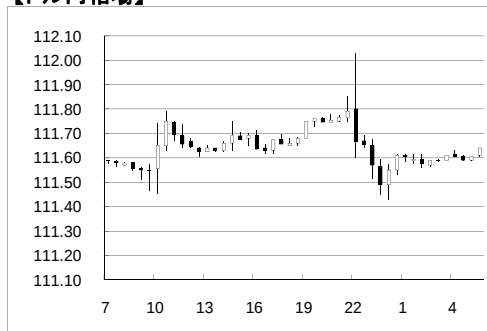
みずほCustomer Desk Report 2019/05/07 号(As of 2019/04/26)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	111.87 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.55	1.1135	124.27	1.2895	0.7017
SYD-NY High	112.03	1.1174	124.71	1.2943	0.7062
SYD-NY Low	111.43	1.1110	124.10	1.2876	0.7008
NY 5:00 PM	111.51	1.1148	124.25	1.2919	0.7035
NY DOW	26,543.33	81.25	日本2年債	-0.1500	0.00bp
NASDAQ	8,146.40	27.72	日本10年債	-0.0500	▲2.00bp
S&P	2,939.88	13.71	米国2年債	2.2841	▲4.68bp
日経平均	22,258.73	▲48.85	米国5年債	2.2891	▲4.00bp
TOPIX	1,617.93	▲2.35	米国10年債	2.4991	▲3.43bp
シカゴ日経先物	22,345	125	独10年債	-0.0225	▲1.20bp
ロンドンFT	7,428.19	▲5.94	英10年債	1.1410	▲1.30bp
DAX	12,315.18	32.58	豪10年債	1.7855	0.55bp
ハンセン指数	29,605.01	55.21	USDJPY 1M Vol	5.14	▲0.25%
上海総合	3,086.399	▲37.43	USDJPY 3M Vol	5.72	▲0.11%
NY金	1,288.80	9.10	USDJPY 6M Vol	6.19	▲0.11%
WTI	63.30	▲1.91	USDJPY 1M 25RR	-1.09	Yen Call Over
CRB指数	184.66	▲1.30	EURJPY 3M Vol	6.77	▲0.24%
ドルインデックス	98.01	▲0.20	EURJPY 6M Vol	7.18	▲0.17%

東京	東京時間のドル円は111.55レベルでスタート。日経平均株価の下落を受けてやや売られたが、仲値前後には実需の買いが入り、111.79付近迄反発。買い一服後、アジア株の動きを睨みながら111.70を挟んだ揉み合いの展開が継続。大型連休を控えて動意に乏しい中、111.69レベルで海外市場に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は111.69レベルでオープン。日本の10連休を控え終始動意薄となり111.77レベルでニューヨークへ渡った。ポンドドルは1.2909レベルでオープン。新規材料無く1.29台を挟んで小幅な動きが続き、米1月～3月期GDPの発表を待ちながら1.2900レベルにてニューヨークへ渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は本邦輸出企業のドル買いにサポートされ、111.79まで上昇。その後、日米首脳会談や米1月～3月期GDPの発表を控え、様子見ムードが強まる中、111.70近辺でのレンジ相場となり、111.77レベルでNYオープン。NY朝方は米1月～3月期GDP(速報値)の発表で前期比年率が市場予想を大きく上回ると、ドル買いが強まり、高値112.03まで上昇。しかし、個人消費や設備投資等の要因を中心に国内最終需要の伸びが鈍化していると意識されたためか、滞空時間は短く、111円半ばまで反落。NY10時発表の米4月シガン大学消費者マインド指数は予想を上回るが、米金利の低下にドル円の上値は抑えられ、安値111.43をつける。売り一巡後、ダウ平均がプラス圏に浮上する動きを横目に111.61まで上昇。週末や日本の大型連休を前に、NY午後には積極的な取引が手控えられ、111.60近辺の狭いレンジで推移し、111.51レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは手掛かり材料が乏しい中、1.1140付近のレンジでもみ合い、1.1134レベルでNYオープン。NY朝方は米経済指標の発表直後に安値1.1110をつけるが、その後、米金利の低下を受けてドル売りが優勢となり、1.1174まで上昇。週末にスペイン総選挙を控え、政治リスクの高まりが懸念される中、上値が重く、1.1150近辺まで反落。NY終盤は小動きとなり、1.1148レベルでクロスした。

【ドル円相場】



【ユーロ円相場】

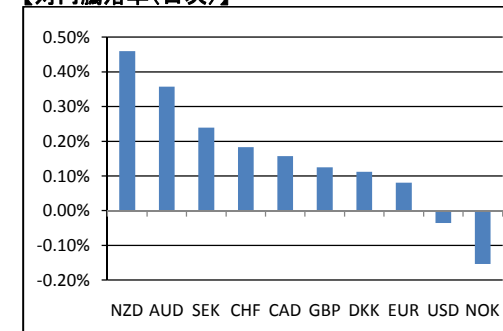


【ポンド相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】

